

お話

愛媛大学教育学部附属幼稚園

村上 香織先生

愛媛県教育委員会義務教育課

赤松 彩子先生

図画工作科の特徴

図画工作科は、表現及び鑑賞の活動を通して「造形的な見方・考え方」を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育む教科です。

図画工作科の学習では、児童一人一人の創造性を大切に、造形的な創造活動を目指しています。「造形的な見方・考え方」とは、「感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージをもちながら意味や価値をつくりだすこと」です。感性や想像力は、創造性を育む重要なものと言えます。形や色などの造形的な視点は、図画工作科ならではの視点です。児童が活動や作品をつくりだすことは、自分にとっての意味や価値をつくりだすことであり、同時に自分自身をもつくりだしていることであるという、図画工作科で大切にしていることも示しています。

児童は幼児期から遊びの中で自分の感覚や行為を手掛かりに、身近な人やもの、自然などの環境に自分から働きかけたり、働きかけられたりしながら学んでいます。小学校においても、幼児期の学びを踏まえ、児童に本来備わっている資質・能力を一層伸ばしていくことが大切です。

幼児期の遊びを通した学び

心を動かす出来事などに触れて感性を働かせる中で、様々な材料の特徴や表現の仕方に気づき、感じたことや考えたことを自分なりに表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになります。

具体的には…

- 砂や水、草花などの身近な自然に全身で関わり、感触の心地よさや思い通りに形をつくる楽しさを味わっている
- イメージしたことを実現するために、自分で箱やカップなどの材料を選んで組み合わせたり、絵や文字をかいいたりして、表現することに満足感を味わっている
- 作成物を使って遊ぶ中で、なりきる楽しさや友達とつながる喜びを味わっている
- 友達と一緒につくったり、表現したものを見せ合ったりすることで、自他の表現のよさに気付いたり、もっと表現したいという意欲をもったりする

「幼児期の遊びを通した学び」と「図画工作科」とのつながり

造形遊びをする活動とのつながり 68

〔題材名〕 つちねんどはともだち

絵に表す活動とのつながり 70

〔題材名〕 えをかくって、たのしいな

立体に表す活動とのつながり 72

〔題材名〕 はこがだいへんしん！

工作に表す活動とのつながり 74

〔題材名〕 ぱたぱた、ちょきん！すてきなかざり



幼児期の 遊びを通した学び

と

図画工作科 造形遊びをする活動

とのつながり



遊びを通した学び

砂場で工事中…

「長い川をつくるには、ここを掘れよいね」と火山や川ができるイメージをもって掘り進めようとしている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

幼児一人一人の話をよく聞き、表現したいもののイメージを共感的に受け止めます。幼児が友達と協力しながら、イメージしたことが形になっていく喜びを味わうことができるよう、保育者はイメージをつないだり、仲間の一員として活動したりします。



遊びを通した学び

砂場に水を貯めて…

「水を入れると、掘るのが大変だね」と水と砂が混ざると、重くなることに気付いている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

砂場に水を入れやすいように、といやパイプ、バケツを用意します。幼児のつぶやきを捉えて、気付きや疑問を一緒に確かめることが、砂や水のずっしりとした重さや感触、砂・水の性質などに実感を伴って気付くことにつながっていきます。



遊びを通した学び

雪が積もった日…

「雪をぎゅっとしたら、恐竜ができたよ」と雪を固めてできた形をもとにイメージを膨らませている。



遊びを通した学び

紙コップを積み上げて…

「もっともっと高くしよう」と同じ形の紙コップをどんどん積んでいく楽しさを感じている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

紙コップのように、扱いやすく同じ形のものを多数用意し、幼児がそのものと同じく関わっている様子を見守ります。ものの特性を捉え、どんどん並べたり、重ねたりする遊びを思い付き、楽しんでいることに、共感します。



遊びを通した学び

油粘土で…

「細長くしたら、ヘビができた」と偶然できた細長い粘土を見て、想像している。



遊びを通した学び

泥団子づくり…

「こっちの砂の方がつるつるになるよ」と固まりやすい砂や土の種類や触った感じの違いに気付いている。

幼児教育を通して育まれた10の姿

●豊かな感性と表現

●思考力の芽生え

※これらの活動では他にも「自立心」「協同性」「言葉による伝え合い」などの姿も見えて来ますが、ここではあえて「造形遊びをする活動」に深くつながるものだけを抜粋して記載しています。

小学校の各教科等における資質・能力とのつながり

- 自分の感覚や行為を通して形や色などに気付き、手や体全体の感覚などを働かせ、材料や用具を使い、活動を工夫してつくる力
- 造形的な面白さや楽しさなどについて考え、楽しく発想や構想をしたり、造形的な活動から自分の見方や感じ方を広げたりする力
- 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする力

幼児期の遊びを通した学び

粘土に積極的に関わる中で、粘土の性質を感じ取り、気付いたことをもとに、できることを考えたり、工夫して表したりするなど、多様な関わりを楽しむ。

目標

- (知識及び技能) 土粘土に体全体で関わり、いろいろな形や色、触った感じなどに気付き、活動を工夫してつくる。
 (思考力、判断力、表現力等) 土粘土の形や触った感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、造形的な活動を思い付き、どのように活動するか考える。
 (学びに向かう力、人間性等) 楽しく粘土を使って造形遊びをする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり、楽しい生活を創造しようとする。

学習計画

- ①②(本時)
 土粘土に十分に慣れ、手や体全体の感覚を働かせて活動を工夫してつくる。
 土粘土で試してできたことを学級全体で共有し、活動を振り返る。

※丸囲み数字は授業時数

【授業展開例】

つかむ

幼児期の学びを振り返りながら、土粘土を使った経験について話し合う。



- ★今までに、園では、粘土を使ってどんなことをして遊びましたか？
 ●油粘土でごちそうをつくったよ。
 ●へびをつくったよ。
 ★今日は、土粘土にいっぱい触れて、土粘土と仲よくなりましょう。



POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

幼児期の様々な経験を引き出し、活動に自分なりに見通しをもてるようにするとともに、土粘土の感触や手応えを味わいながら自分で試せるよう、十分に活動の時間を保障する。

表現する

土粘土を使って、やってみたいことを試しながら活動をつくる。

つちねんどで どんなことができるかな。

- ★いろいろなことを試して、どんなことができたか教えてください。

- 土粘土のかたまり、ひんやりしてるし、重たいよ。力持ちになるね。
 ★本当ですね。両手に乗せると、ずっしりして、手のひらに冷たさが伝わります。
 ●先生、見て！ つかんだら、グニャッとなったよ。
 ★土粘土のかたまりが、一気に変身しましたね。
 ●ぼくが体重全部で押しても、ペチャンコにはならないな。
 ●指でグッとすると、ほら、穴がいっぱいできるよ！
 ●雑巾みたいにねじったら、簡単にちぎれたよ。
 ★押ししたり、ちぎったり、土粘土でいろいろなことができますね。



POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

幼児期の学びを生かして一人一人が試していることを、擬態語や擬音語なども含めたその子なりの言葉で引き出すとともに、共感したり周りの子供へ伝えたりして、さらに試みることができるような働きかけをする。

- お団子をつくっているの。先生と友達の分、つくるよ。
 ★たくさんできましたね。どうやったのかな？
 ●両手でコロコロしたら、できるのよ。
 ●私は、パスタをつくっているの。
 ★とても細長いですね。
 ●あのね、粘土板の上で、手のひらで転がしたらできるよ。



／ どんどん細く
／ 長くなるよ！ ／



- 積んだら、高くなったよ！ もっと高くしよう！
 ★粘土は重たいって友達が発見していました。安全第一でお願いします。
 ●じゃあ、ぼくが押さえておくれ。
 ★力を合わせたら、もっと高くできそうですね。
 ●細くしたら、折れそうだね。太いまま、積んでいこう。
 ●水が付いた手で触ったら、ぬるぬるしてきたよ。
 ●色が白っぽくてカフェオレみたい。
 ★水を使うと、感じが変わりますね。



POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

子供の思いや活動の状況に応じて友達と共同して取り組めるように場を設定するとともに、友達の表現や考えなどに触れ、そのよさを感じられるようにする。

振り返る

土粘土で試してできたことを学級全体で話し合い、活動を振り返る。

- ★今日は、土粘土でどんなことができましたか。
 ●最初は重くて硬いけれど、ねじったり伸ばしたりできたよ。
 ●水を塗ると、溶けてくるよ。
 ●途中で、乾いて色が変わったところがあったよ。
 ●粘土板からはみ出るくらい、すごく細長い形ができたよ。
 ●友達と高く積んで、楽しかったよ。
 ★丸めたり、積んだりしていろいろな形にするなど、土粘土で、面白いことができたね。



POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

一人一人がこだわっている形を捉え、造形的な視点と結び付けて学級全体で共有していくことで、自分の見方や感じ方を広げられるようにする。

幼児期の 遊びを通した学び

と

図画工作科 絵に表す活動

とのつながり



遊びを通した学び

電車づくり…
「ハートを赤色でかこう！」と
段ボールでつくった電車に、
自分の好きな絵を好きな色
でかいている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

幼児が自分の好きなものを自由にかくことができる段ボールを
準備し、一人一人が様々に表現する姿を見守ります。個々の表
現に、共感する声掛けをすることで、表現する楽しさを味わう
ことにつながります。



遊びを通した学び

お絵かき…
「私は、ねこをかいたよ」と友
達に絵を見せながら好きな
ものをどんどんかいている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

友達表現に触れるきっかけが生まれそうな場面を捉えて、つ
なげることで、自他の表現のよさや面白さに気付くことが期待
できます。



遊びを通した学び

破れた白い紙を見て「おぼけになっ
た！」と形や色から想像し、目や口
をかいたり貼ったりしている。



遊びを通した学び

恐竜博物館づくり…
「どんどん恐竜を増やそ
う！」と好きな恐竜の絵
をかいたり、色を塗っ
たりして、たくさんの
恐竜をつくって準備を
している。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

恐竜が好きな幼児のアイデアを生かして、表現したいことが
表せるように材料や用具を準備し、様々な表し方の工夫を試
せるようにします。共通の目的をもってつくる幼児同士をつ
ないだり、見守ったりします。



遊びを通した学び

赤い絵の具で手形のスタンプをし
て、「カニみたいだから、目をかこ
う」とスタンプ遊びの形や色から
身近な生き物を想像している。



遊びを通した学び

ホテルごっこ…
「ここは、ねずみの部屋ね」と動物
の名前と絵をかいて部屋に表示し、
お客さんに分かるように工夫している。

幼児教育を通して育まれた10の姿

- 豊かな感性と表現
- 協同性

※これらの活動では他にも「自立心」「言葉による伝え合い」などの姿も見えてとれますが、ここではあえて「絵に表す活動」に深くつながるものだけを抜粋して記載しています。

小学校の各教科等における資質・能力とのつながり

- 自分の感覚や行為を通して形や色などに気付き、手や体全体の感覚などを働かせ、材料や用具を使い、表し方を工夫して表す力
- 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、作品などから自分の見方や感じ方を広げたりする力
- 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする力

幼児期の遊びを通した学び

感じたり、考えたりしたことを、形や色などを仲立ちにするなどして、自分なりの方法で表現する。線をかきながら、その内容に関連したイメージを言葉や動作で表現する。

目標

(知識及び技能) 感じたり、考えたりしたことをもとに、絵にかくときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付き、クレヨンやパスを使って、表したいことをもとに工夫して表す。
(思考力、判断力、表現力等) 感じたり、考えたりしたことをもとに自分のイメージをもち、表したいことを見付け、どのように表すかを考える。
(学びに向かう力、人間性等) 楽しく好きなことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり、楽しい生活を創造しようとする。

学習計画

①②(本時)

感じたり、考えたりしたことなどをもとに、クレヨンやパスで自分が好きなことを絵に表す。
絵に表したものを、友達と紹介し合ったり、友達の絵のよいところを話したりして、作品を鑑賞することを楽しむ。

※丸囲み数字は授業時数

【授業展開例】

つかむ

クレヨンやパスに触れながら、表したいことを見付ける。

POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

一人一人の経験や、かいてみたい思いを受け止め、クレヨンやパスに触れながら、表したいものが見付かるように、活動に誘う。

★クレヨンやパスを使ったことがありますか。

- 幼稚園のとき、使ったよ。
- 保育園で、家の人の似顔絵をかいたよ。

★いろいろな色がありますね。今日は好きなものをクレヨンでかいていきましょう。
かきたいものが見付かるかな。

- 赤で丸をかいて、リンゴができたよ。
- 長く伸ばしていったら、ジグザグの線がかけたよ。
- ロケットをかきたいな。

表現する

感じたり、考えたりしたことなどをもとに、クレヨンやパスを使って絵に表す。

すきなものやかきたいものをたのしくかこう。

★好きなものを、絵にかいて教えてくださいね。

- 虫の絵が得意だよ。カブトムシをかくよ。
- 休み時間に友達とブランコをしたことをかこうかな。

★材料コーナーに、大きさや形が違う紙をたくさん用意しています。
今日は、どんだんかいて、教えてくださいね。

- 長い四角の紙があるよ。電車みたいだな。
- 一番大きい紙にしよう。でっかいゾウをかくよ。
- 長細い紙があるな。ヘビがかけそうだな。

●○○さんのお花、かわいいね。私もかきたいな。
●かいてみて！できたら、一緒に並べよう！
★いいですね。○○さんの赤い花と△△さんのピンクの花が並んで、すてきです。

- ねえ、○○さん、もっと増やして、お花屋さんになんない？
- △△さん、それいいね、いっぱいかこう！

POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

紙の形からイメージをもち、絵に表したり、かきたい気持ちに合わせて個に応じて活動を進めたりできるように、大きさや形が異なる紙をたくさん用意し、楽しく取り組めるような環境を整える。

POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

一緒に活動する姿を捉えたときには、それぞれの表現のよさを認めるとともに、互いによさを取り入れたり、一緒に新たな表現を考えたりする姿に共感し、一人一人が活動をつくりだしている実感がもてるようにする。

鑑賞する

絵を友達と紹介し合ったり、友達の絵のよいところを話したりする。

★絵を友達と紹介し合ってみましょう。いいなと思ったところも、伝えてくださいね。

- さんの絵、いろんな色の線があって、電車の地図みたいだね。
- 迷路をかいたんだけど、確かに地図にも見えるね！

★迷路なんですね。どこがスタートなのかな。

- ここからスタートして、こっちへ進んで、ここは行き止まりだよ。
- カラフルな迷路で、楽しいね。

- 私は、ねこをかきました。
- 黄色と茶色の模様があるね。

★ねこが好きなの？

- はい！家で飼っているねこです。この模様があります。
- こっちをじっと見ていて、かわいいね。抱っこしてみたいな。

表現する

感じたり、考えたりしたことなどをもとに、クレヨンやパスを使って絵に表す。

- もっとかきたいな。

★友達と絵を紹介し合ったら、新しいアイデアが浮かんできた人もいますね。
かいたら、先生にも教えてくださいね。

言葉で聞くと、
もっと楽しくなったね



POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

かきたい思いが高まっているのに、一律に鑑賞を行い、活動を中断することがないように、状況に応じて、小グループや全体など、伝え合いのきっかけをつくる。言葉を付け加えたり、新たな言葉を引き出ししたりして、思いを伝え合えるようにする。

幼児期の 遊びを通した学び

と

図画工作科 立体に表す活動

とのつながり



遊びを通した学び

大型積み木で…

「**いろんな形の積み木を使った
ら王様の椅子ができた**」と友達
と試しながら積み木を組み合
わせ、イメージしたものを形に
している。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

様々な形や適切な数の積み木を用意し、並べたり積んだりすること
を試すことができる時間と広い場を保障します。保育者が対話
しながらイメージを引き出すことで、つくりたい意欲をさらにもったり、
友達と協力してつくったりすることにつながっていきます。



遊びを通した学び

砂・水・木の実を使って…

「**いちごジュースとケーキの
セットをつくるね**」と身の回
りにあるものの形や性質
などを生かして本物らし
い料理をつくっている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

砂や水、季節の木の実などの自然物に触れ、その形や手触りなどか
ら得た感覚を生かして活動できるようにし、身の回りの様々な素材
や材料、用具等を扱う楽しさや面白さを味わえるようにします。



遊びを通した学び

秋の木の実を使って…

「**かわいいどんぐりケーキができた！**」
といろいろな色や形、大きさの木の実の
中から選んでつくっている。



遊びを通した学び

カメラで「**はいポーズ**」…
「**ペットボトルキャップがボ
タンになったよ**」と、それ
ぞれ身近な材料の形や
色の特徴を捉え、組み
合わせてつくっている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

幼児が自由に材料を選ぶことができる身近な材料のコーナー
を常設し、材料からイメージしたり、つくりたいもののイ
メージを実現したりできるようにしています。必要に応じて
アイデアを出したり手を添えたりして、一緒に製作します。



遊びを通した学び

大好きな電車づくり…

「**4両の電車ができた！**」と空き箱
や空き容器を組み合わせながら、
車両をつないでつくっている。



遊びを通した学び

段ボールで車づくり…

「**ハンドルは、この形。ナンバーは
赤色がいいな！**」と形や色にこだ
わってつくっている。

幼児教育を通して育まれた10の姿

- 豊かな感性と表現
- 思考力の芽生え
- 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

※これらの活動では他にも「自立心」「協同性」「言葉による伝え合い」などの姿も見えて来ますが、ここではあえて「立体に表す活動」に深くつながるものだけを抜粋して記載しています。

小学校の各教科等における資質・能力とのつながり

- 自分の感覚や行為を通して形や色などに気付き、手や体全体の感覚などを働かせ、材料や用具を使い、表し方を工夫して表す力
- 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、作品などから自分の見方や感じ方を広げたりする力
- 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする力

幼児期の遊びを通した学び

空き箱の形や大きさ、長さなどを大まかに捉え、自分のイメージに合わせて選び、形の特徴を生かして様々に組み合わせながら、考えたものをつくり上げていく。

目標

- (知識及び技能) 箱の形や色を生かしたり、積んだり並べたりして思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付き、表したいことをもとに工夫して表す。
 (思考力、判断力、表現力等) 箱の形や色などをもとに自分のイメージをもち、積んだり並べたりして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、どのように表すかを考える。
 (学びに向かう力、人間性等) 楽しく箱を使って立体に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などにに関わり、楽しい生活を創造しようとする。

学習計画

①(本時)

様々な箱を積んだり、並べたり、つなげたりする活動を楽しみながら、表したいことを見付ける。

②③④

自分の表したいことに合わせて、はさみ、テープ、接着剤などを用いて、箱の積み方やつなぎ方、立たせ方を試しながら、表し方を工夫して表す。
 友達と作品の形や色の楽しさや面白さを伝え合う。

※丸囲み数字は授業時数

【授業展開例】

つかむ

幼児期の学びを振り返りながら、箱を積んだり並べたりする活動に見通しをもつ。



- ★箱を積んだり、並べたりしたことはありますか。
 - つなげて電車に変身させて、遊んだことがあるよ。
- ★こんな風に積んだり、並べたりすることもできそうですね。
 - 縦に積むと、背が高くなって、キリンみたい。
 - もっとたくさんの箱を使ってみたいな。



- ★今日は、自分が持ってきたものや、材料コーナーの箱を使ってみましょう。

POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

幼児期に積み木やブロックなどで遊んだ経験を踏まえ、活動に見通しをもてるようにするとともに、試したいことを自分で選択できるよう、事前に様々な箱を集めておいて、自由に使える材料コーナーを設置するなど環境を整える。

表現する

様々な箱を積んだり、並べたりしながら、表したいことを考える。

はこがなにに へんしんするのかな？



- ★箱を積んだり、並べたりして、いろいろなものに変身させてくださいね。
 - ふたが開くと、口みたい。
 - 薄い箱は、飛行機の羽になりそう。
 - 筒を使うと、タイヤができそうだね。

- ★うまく立たなくて困っているようですね。どうしたらしっかり立つのでしょうか？
 - 足に、同じ箱を使ったらどうか。
 - そうか！ 材料コーナーに同じものがあるかな？

友達と話していて
ひらめいた！

- ★ぜひ試してみるといいですね。



- ★たくさん並べましたね。何ができていますか？
 - 線路が続いて、向こうに町があります。
 - 私は家をつくっています。

- ★線路の上に箱を載せたんですね。
 - 新幹線です。すごいスピードで町まで行くよ。
 - 町には恐竜もいるよ！



- ★楽しい町が広がってきましたね。

何に変身するのか
思い付いたよ！



POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

並べたり重ねたりして見立てている様子や対話から、子供の表したいことを捉え、子供が試していることに共感したり、周りの子供へ伝えたりすることで、さらにイメージを具体的にしたり、そのイメージを実現できたりするように働きかける。

振り返る

本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。

- ★箱がどんなものに変身しましたか。
 - 動物ができました。
 - 友達と町をつくりました。
- ★箱を組み合わせるときに、どんなことに気がきましたか。
 - 細長い箱や平べったい箱にしたら、ぴったりだったよ。
 - 同じ大きさの箱を足にすると、うまく立ちました。
- ★箱の形や色から表したいことを見付けることができましたね。
 - SLは、黒い箱があったので、本物みたいになりました。
- ★箱の色も、大切なのですね。
 - 箱と箱をテープで貼ったら、崩れなくなるよ。



- ★次の時間は、つなぎ方も工夫して、さらに自分の表したいものをつくっていきましょう。
 先生も、もっと箱を探してみます。みなさんも、家で、集めておいてくださいね。

POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

一人一人の気付きを捉えながら、造形的な視点と結び付けて学級全体で共有していくことで、次時への見通しと期待感をもてるようにする。

幼児期の 遊びを通した学び

と

図画工作科 工作に表す活動

とのつながり



遊びを通した学び

ハンバーガー屋さんを開く
ために…

「パンは丸く、ポテトは細長く」と
表したいことをもとに紙を
選び、切ったり丸めたり重ねた
りしながらつくっている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

幼児との日頃の対話を大切に、生活体験を把握することで、どのよ
うなことに興味をもっているのかを探ります。幼児一人一人がイメー
ジしたことを実現できるように、話をよく聞き、材料と一緒に探した
り、新たな材料を提示したりします。



遊びを通した学び

どんぐり転がしゲーム…
「ここに空き箱を貼ったら、
よく転がるようになったね」
と、どんぐりがよく転がる
ように仕組みを考えなが
らコースをつくっている。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

幼児がいろいろな材料を組み合わせ、どんぐりの転がり方を試しなが
らつくりにかえていくことができるように、ゆったりとした場所と
十分な時間を確保するとともに、幼児と一緒に適した接着材や接着
方法を考えます。



遊びを通した学び

学校ごっこ…

「小学校へ行ってきます！」と好きな箱
を選んで、紐をつけてつくったお気に
入りのかばんを持って遊んでいる。



遊びを通した学び

紐で三つ編みをして…

「かわいい髪飾りをつくりたい！」と
好きな色の紐を3色選び、編み方を
工夫して飾りをつくっている。



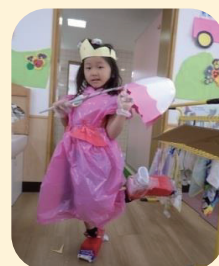
遊びを通した学び

折り紙を小さく折っては
さみで切って広げると…

「きれいな飾りができた！」
とつくった飾りを窓や壁
に貼ったり、友達と見せ
合ったりして楽しんでいる。

主体的な学びを引き出す保育者の援助と環境の構成

発達に応じて、安全なはさみの使い方を教えます。刃先や
刃元を使い分けて切り込みを入れる様子を見守ったり、で
きた形の面白さを言葉にして伝えたりして、次はこんな形
に切ってみたいという考えを引き出していきます。



遊びを通した学び

衣装づくり…

「お姫様に変身したい！」と好き
なキャラクターをイメージしながら、
服や靴、傘などをつくって身に着け
たりきって楽しんでいる。

幼児教育を通して育まれた10の姿

●豊かな感性と表現

●思考力の芽生え

●健康な心と体

※これらの活動では他にも「自立心」「協同性」「言葉による伝え合い」などの姿も見えて来ますが、ここではあえて「工作に表す活動」に深くつながるものだけを抜粋して記載しています。

小学校の各教科等における資質・能力とのつながり

- 自分の感覚や行為を通して形や色などに気付き、手や体全体の感覚などを働かせ、材料や用具を使い、表し方を工夫して表す力
- 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、作品などから自分の見方や感じ方を広げたりする力
- 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする力

幼児期の遊びを通した学び

身近な材料に触れて、様々なものをつくることを楽しみながら、次第にイメージを広げたり、つくったものを飾って楽しんだりする。

目標

- (知識及び技能) 折り紙を折って切ったり、つなげたり、身近な場所を飾ったりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付き、紙やはさみ、のりなどを使って表したいことをもとに工夫して表す。
- (思考力、判断力、表現力等) 切った紙の形や色などの感じをもとに自分のイメージをもち、表したいことや用途などを考え、形や色を生かしながらどのように表すかを考える。
- (学びに向かう力、人間性等) 楽しく紙を切って飾る活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり、楽しい生活を創造しようとする。

学習計画

①②(本時)

はさみの安全な使い方を確認する。
紙を折って切り、いろいろな形をつくる。

③④⑤

紙の折り方や切り方を考えて、いろいろな形の飾りをつくり、つなぎ方を考える。
教室の窓や出入口などを工夫して飾る。
飾りや飾った教室を見て、友達と面白さや楽しさを伝え合う。

※丸囲み数字は授業時数

【授業展開例】

つかむ

幼児期の学びを振り返りながら、折り紙を折って切る形の表し方をつかむ。

POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

子供の好奇心や探究心を引き出すことができるように、教師が例示し、折り紙を折って切り形をつくる活動について見通しをもつとともに、教室を飾ることへの期待感を高める。

★折り紙を三角に3回折って、切ってみます。見ていてくださいね。

- 折ったところを切ったら、穴が開いたみたいだね。
- 折って切って、開いたらきれいな模様の形ができるね。
- 雪の結晶みたいな形になったね。
- 幼稚園で、やったことがあるよ。

★すてきな飾りをつくって、教室に飾ると楽しそうですね。

紙を折って切り、いろいろな形をつくりましょう。まずは、はさみの使い方を確認します。

表現する

いろいろな折り方や切り方を試しながら、飾りに表す。

POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

一人一人の様子を捉えながら、安全にはさみを使うことができるように指導するとともに、はさみを使って切る心地よさや、はさみを使ってつくる楽しさを味わえるように、十分な材料や時間を確保する。

いろいろなおりかたやきりかたをくふうしてつくり、きょうしつをかざろう。

★いろいろな折り方や切り方を試してみましょう。どんな形ができるかな。

- 半分に折って切ったら、ハートができたよ。
- 三角に2回折って、角を切って開いたら、大きな穴ができていたよ。
- 四角に3回折って切ったら、お花みたいになったよ。

●折り紙を開いたら、バラバラになっちゃった。

★どうしてバラバラになったのでしょうか？

- 何でかなあ…たくさん切りすぎたのかなあ。
- 私もいっぱい切ったけれど、つながっているよ。
- 端っこを全部切っちゃったんじゃない？
- バラバラになった形も、並べてつないだら面白そう。

友達のつくり方を見ていたら
試したいことを思い出したよ！

★友達の話から気付いたことはありましたか。

さらに試してみてください。

●先生、〇〇さんみたいな伸びる形にしたいです。

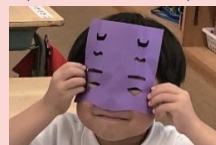
★どうやって切ったのか、〇〇さんに聞いてみましょう。

- 細長い四角に折って、互い違いに切れ込みを入れるのよ。
- なるほど、こうやって切るのか。

★今までに、〇〇さんはこの切り方をしたことがあったのですか？

●七夕の笹飾りを、この方法でつくったことがあります。

こんな形ができたよ！



POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

仕組みを生かして、考えたり、予想したり、工夫したりできるように、一人一人の考えを受け止め、そのことを言葉にして伝えながら、さらに考えを引き出す。

振り返る

本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。

★いろいろな折り方や切り方を試して、どんな形ができましたか。

- 何回も折った方が、きれいな模様になりました。
- でも、たくさん折りすぎると、固くて、はさみで切れなくなったよ。
- 三角に折ったときと、四角に折ったときでは、開いたら形が違っていったよ。
- 切りすぎて、バラバラになったけれど、つないだら模様になりました。
- 形をたくさんつないだら、楽しいね。

★たくさんつないだら、楽しくなりそうですね。

- 吊るして飾ると、教室が楽しくなります。
- 色もカラフルにしてみたいな。

★とてもいいアイデアですね。次の時間は、いろいろな折り方や切り方を工夫するだけでなく、つなぎ方も工夫して、教室を楽しく飾りましょう。

POINT

幼児期の学びを踏まえた指導の工夫

一人一人が不思議さや面白さを感じ、こうしてみたいという願いをもっていることを言葉で引き出し、学級全体で共有することで、新しい考えが生み出され、友達の考えのよさを感じることができるようになるとともに、次時への見通しと期待感をもてるようにする。